



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名 ミサワホーム株式会社
 コード番号 1722 URL <http://www.misawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 大名

(氏名) 竹中 宣雄
 (氏名) 在川 秀一

TEL 03-3345-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	264,926	10.4	6,685	134.4	5,988	183.7	3,486	—
23年3月期第3四半期	240,050	1.5	2,852	565.1	2,110	—	△1,309	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 3,408百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △1,615百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	94.14	32.74
23年3月期第3四半期	△35.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	200,566	28,923	13.5
23年3月期	176,627	25,527	13.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 27,093百万円 23年3月期 23,682百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	378,000	10.7	10,500	20.4	9,500	20.6	6,000	91.5	162.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	38,738,914 株	23年3月期	38,738,914 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	1,703,687 株	23年3月期	1,702,136 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	37,036,050 株	23年3月期3Q	37,038,922 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の業績予想に関する事項については四半期決算短信【添付資料】3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
住宅事業の受注状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復興需要もあり、緩やかな回復基調をみせているものの、歴史的な円高進行や欧州債務問題、タイの洪水などを背景に、国内外の設備投資に影響を及ぼし、引き続き景気の先行き不透明感を払拭できない状況が続いております。

住宅業界におきましては、2011年7月の住宅版エコポイント制度の終了や、フラット35S金利優遇制度の9月申請分をもっての金利引き下げ幅縮小などが影響し、当第3四半期の受注環境は、上半期に比べやや厳しい状況となりました。

このような環境下で、当社グループにおきましては、更なる収益拡大を目指し、2011年11月に中期経営計画「Home Step Jump 計画(2011年度～2013年度)」を策定いたしました。前中期経営計画の骨子である「事業構造の再構築」と「事業ポートフォリオの多様化」を踏襲しつつ、全事業分野で収益を確保する「既存事業の収益最大化」と「収益源の多角化」を基本方針とし、次代に向けて新たな成長戦略(Jump)を打ち出すための基盤整備(Step)を行ってまいります。

その一環として昨年12月には、当社が株式会社日本政策投資銀行を割当先とし、新規で145億円分の第1回D種優先株式を発行する旨を発表いたしました。この145億円と減資等によって得られる分配可能額により、発行済みの第3回B種優先株式、第4回B種優先株式、及び第1回C種優先株式を自己株式として145億円で取得し、一括消却する方針でございます。一連の取り組みは、本年2月21日に開催予定の臨時株主総会において議案の承認が得られた後実施し、これにより、当社グループの経営課題であった優先株式の処理に目処が付き、中期経営計画の重点戦略である「財務基盤の強化」に向け、大きく前進することとなります。

主力の戸建事業におきましては、東日本大震災を契機にエネルギー問題に関心が高まる中、10月にスマートハウスの中核となる技術や設備を搭載した木質系戸建住宅「SMART STYLE E(スマートスタイル・イー)」を発売いたしました。太陽光と太陽熱を同時に利用する当社オリジナルの「カスケードソーラーシステム」や蓄電池、ホームエネルギーマネジメントシステム(HEMS)機能付の「enecoco(エネココ)モニター」などを搭載し、エネルギーの自給とエネルギー利用の最適化を訴求いたしました。尚、同商品は、エネルギー面への配慮や長寿命化への対応等が高く評価され、第1回エシカルアワード(主催:財団法人地球環境財団)において、最優秀賞である「大賞」を受賞いたしました。

販売が堅調に推移しております耐震木造住宅「MJ Wood(エムジェイウッド)」におきましては、一層の販売力強化を目指し、4月より本社内に専門部署を発足するとともに、直営の専門販売・施工会社「ミサワMJホーム株式会社」を設立し、12月より営業を開始いたしました。

販売施策といたしましては、東京、岡山、福岡、名古屋に続き5ヶ所目となる住まいの体験型施設「ミサワオープンファクトリー北海道」を当社グループの部材生産工場内に開設いたしました。北海道エリアの新たな情報発信拠点として活用していくと同時に、小・中学校の社会科見学や各種イベントを開催するなど、地域社会にも貢献できるコミュニケーションスペースとなることを目指してまいります。

当社グループが誇る強みとして、住宅業界ナンバーワンのグッドデザイン賞(主催:財団法人日本産業デザイン振興会)の受賞実績がございます。2011年度におきましても、鉄骨系戸建住宅「HYBRID scena(ハイブリッド・シエナ)」、生活エネルギーのネットワークサービス「enecoco(エネココ)」、高齢者が住み慣れた家に住み続けるためのサポート体制である「地域密着型高齢者サポートシステム」、南極昭和基地の「自然エネルギー棟」(大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立極地研究所および日本大学理工学部建築学科半貫敏夫先生との共同申請)の4点について、グッドデザイン賞を受賞し、1990年に初めて受賞して以来、22年連続の受賞を果たしました。

中期経営計画の注力事業である介護・福祉事業におきましては、連結子会社である株式会社マザアスが、高齢者の住まいに関する情報提供と相談業務を行う株式会社ニュー・ライフ・フロンティアの発行済株式の90%を取得いたしました。医療・介護の諸制度が複雑化する中で適切な情報提供を行い、相談業務を通じてその方に合った高齢期の住まい方の提案を目指してまいります。

以上の施策を講じた結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は前年同期比248億75百万円増加(10.4%増)の2,649億26百万円となりました。利益面につきましては、経常利益は59億88百万円(前年同期比183.7%増)となり、四半期純利益につきましては34億86百万円(前年同期は四半期純損失13億9百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、現金及び未成工事支出金の増加等により、前連結会計年度末に比べて239億38百万円増加し、2,005億66百万円となりました。負債につきましては、未成工事受入金の増加及び借入金の実行により、前連結会計年度末に比べて205億42百万円増加し、1,716億42百万円となりました。また純資産につきましては、四半期純利益を計上したこと等により289億23百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の売上高は2,649億26百万円、営業利益は66億85百万円となりました。なお、建築請負事業の特性として建物の完成引渡が第2四半期と第4四半期に偏ることから、第3四半期連結会計期間の売上高の割合が低くなるといった季節変動要因があります。従いまして、現時点において平成23年11月11日に公表いたしました平成24年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,096	51,470
受取手形及び売掛金	6,386	6,089
分譲土地建物	34,263	37,312
未成工事支出金	22,136	29,785
商品及び製品	1,690	1,276
仕掛品	361	400
原材料及び貯蔵品	1,979	1,982
繰延税金資産	4,942	4,322
その他	5,596	6,497
貸倒引当金	△151	△121
流動資産合計	114,302	139,015
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,421	15,974
土地	24,065	24,197
その他(純額)	3,765	3,984
有形固定資産合計	43,251	44,156
無形固定資産	6,202	5,994
投資その他の資産		
投資有価証券	2,324	1,962
繰延税金資産	3,409	1,765
その他	10,378	10,305
貸倒引当金	△3,241	△2,633
投資その他の資産合計	12,871	11,399
固定資産合計	62,325	61,550
資産合計	176,627	200,566

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,634	38,521
短期借入金	37,834	36,212
未払法人税等	1,183	505
賞与引当金	4,796	2,672
完成工事補償引当金	1,799	1,809
未成工事受入金	29,369	39,144
預り金	5,895	6,077
その他	8,797	10,806
流動負債合計	127,310	135,749
固定負債		
社債	898	664
長期借入金	8,167	20,014
退職給付引当金	5,392	5,470
役員退職慰労引当金	743	773
その他	8,586	8,969
固定負債合計	23,789	35,892
負債合計	151,099	171,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,412	23,412
資本剰余金	5,479	5,479
利益剰余金	△428	3,058
自己株式	△4,251	△4,252
株主資本合計	24,212	27,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△38	△32
土地再評価差額金	△448	△448
為替換算調整勘定	△42	△123
その他の包括利益累計額合計	△530	△605
少数株主持分	1,845	1,830
純資産合計	25,527	28,923
負債純資産合計	176,627	200,566

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	240,050	264,926
売上原価	183,761	203,032
売上総利益	56,289	61,893
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	6,432	6,709
販売促進費	3,888	4,310
完成工事補償引当金繰入額	1,016	1,106
給料及び手当	27,684	28,599
賞与引当金繰入額	1,462	1,597
減価償却費	2,170	2,123
その他の販売費	2,881	2,986
その他の一般管理費	7,899	7,775
販売費及び一般管理費合計	53,437	55,208
営業利益	2,852	6,685
営業外収益		
受取利息	28	49
受取手数料	131	250
その他	746	502
営業外収益合計	906	802
営業外費用		
支払利息	1,055	893
退職給付費用	286	263
シンジケートローン手数料	122	245
その他	185	95
営業外費用合計	1,648	1,498
経常利益	2,110	5,988
特別利益		
固定資産売却益	5	8
投資有価証券売却益	32	—
貸倒引当金戻入額	30	—
受取保険金	—	50
受取和解金	—	1,200
負ののれん取崩益	328	—
その他	84	17
特別利益合計	481	1,276

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
特別損失		
固定資産処分損	151	89
減損損失	1,977	122
退職給付費用	748	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	627	—
投資有価証券売却損	9	—
投資有価証券評価損	90	287
その他	141	61
特別損失合計	3,747	560
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,155	6,704
法人税、住民税及び事業税	439	825
法人税等調整額	△176	2,372
法人税等合計	263	3,197
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,419	3,507
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△109	20
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,309	3,486

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,419	3,507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62	23
為替換算調整勘定	△133	△122
その他の包括利益合計	△196	△98
四半期包括利益	△1,615	3,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,459	3,411
少数株主に係る四半期包括利益	△156	△2

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

住宅事業の受注状況

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額
受注高	269,713	7.0	283,810	5.2	363,479
受注残高	136,957	1.6	148,270	8.3	129,386

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

平成24年3月期 第3四半期連結決算概要

1. 連結経営成績

(1) 売上棟数

(棟)

	当第3四半期 連結累計期間		前第3四半期 連結累計期間		増減	
		構成比		構成比		増減率
注文住宅	4,519	67.3%	4,141	68.0%	378	9.1%
戸建分譲	686	10.2%	549	9.0%	137	25.0%
賃貸住宅	324	4.8%	256	4.2%	68	26.6%
部材外販	452	6.7%	485	8.0%	△ 33	△ 6.8%
工業化住宅 ①	5,981	89.0%	5,431	89.2%	550	10.1%
木造(軸組・2×4) ②	736	11.0%	661	10.8%	75	11.3%
合計 (①+②)	6,717	100.0%	6,092	100.0%	625	10.3%

(2) 連結業績

(億円)

	当第3四半期 連結累計期間		前第3四半期 連結累計期間		増減	
		構成比/利益率		構成比/利益率		増減率
売上高	2,649	100.0%	2,400	100.0%	248	10.4%
売上総利益	618	23.4%	562	23.5%	56	10.0%
販売費及び一般管理費	552	20.8%	534	22.3%	17	3.3%
販売費	110		103		6	
人件費	301		291		10	
その他	139		139		0	
営業利益	66	2.5%	28	1.2%	38	134.4%
営業外損益	△ 6	△ 0.3%	△ 7	△ 0.3%	0	- %
内、支払利息	△ 8		△ 10		1	
経常利益	59	2.3%	21	0.9%	38	183.7%
特別損益	7	0.3%	△ 32	△ 1.4%	39	- %
税前純利益	67	2.5%	△ 11	△ 0.5%	78	- %
税金費用	31	1.2%	2	0.1%	29	- %
法人税等	8		4		3	
法人税等調整額	23		△ 1		25	
少数株主損益	0	0.0%	△ 1	△ 0.0%	1	- %
当期純利益	34	1.3%	△ 13	△ 0.5%	47	- %

(3)事業別売上高

(億円)

	当第3四半期 連結累計期間		前第3四半期 連結累計期間		増減		増減率
		構成比/利益率		構成比/利益率			
注文住宅	1,275	48.1%	1,160	48.3%	114		9.8%
戸建分譲	240	9.1%	179	7.5%	60		34.0%
賃貸住宅	107	4.1%	85	3.6%	22		26.0%
部材外販	59	2.2%	57	2.4%	1		2.6%
工業化住宅 ①	1,682	63.5%	1,483	61.8%	198		13.4%
RC・SRC・S造	38	1.5%	48	2.0%	△ 10	△	21.6%
リフォーム	411	15.5%	390	16.3%	20		5.4%
木造(軸組・2×4)	162	6.1%	141	5.9%	21		15.0%
その他	354	13.4%	336	14.0%	18		5.4%
その他 ②	966	36.5%	917	38.2%	49		5.4%
売上高 (①+②)	2,649	100.0%	2,400	100.0%	248		10.4%

2. 連結財政状態

(1)資産の部

(億円)

	H23.12.31現在		H23.3.31現在		増減		増減率
		構成比		構成比			
流動資産	1,390	69.3%	1,143	64.7%	247		21.6%
現金及び預金	514	25.7%	370	21.0%	143		38.7%
受取手形及び売掛金	60	3.0%	63	3.6%	△ 2	△	4.7%
たな卸資産	707	35.3%	604	34.2%	103		17.1%
分譲土地建物	373		342		30		
未成工事支出金	297		221		76		
その他	36		40		△ 3		
繰延税金資産	43	2.2%	49	2.8%	△ 6	△	12.5%
その他	63	3.1%	54	3.1%	9		17.1%
固定資産	615	30.7%	623	35.3%	△ 7	△	1.2%
有形固定資産	441	22.0%	432	24.5%	9		2.1%
無形固定資産	59	3.0%	62	3.5%	△ 2	△	3.4%
繰延税金資産	17	0.9%	34	1.9%	△ 16	△	48.2%
その他	96	4.8%	94	5.4%	1		1.8%
資産合計	2,005	100.0%	1,766	100.0%	239		13.6%

(2)負債の部及び純資産の部

(億円)

	H23.12.31現在		H23.3.31現在		増減		増減率	
		構成比		構成比				
負債	1,716	85.6%	1,510	85.5%	205		13.6%	
支払手形及び買掛金	385	19.2%	376	21.3%	8		2.4%	
未成工事受入金	391	19.5%	293	16.6%	97		33.3%	
有利子負債	592	29.5%	469	26.6%	122		26.1%	
その他	347	17.2%	371	21.0%	△ 23	△	6.4%	
純資産	289	14.4%	255	14.5%	33		13.3%	
株主資本	276	13.8%	242	13.7%	34		14.4%	
資本金	234		234		—			
資本剰余金	54		54		—			
利益剰余金	30		△ 4		34			
自己株式	△ 42		△ 42		△ 0	△		
その他の包括利益	△ 6	△ 0.3%	△ 5	△ 0.3%	△ 0	△	— %	
少数株主持分	18	0.9%	18	1.1%	△ 0	△	0.8%	
負債及び純資産合計	2,005	100.0%	1,766	100.0%	239		13.6%	

3. 受注の状況

(1)受注高

(億円)

	当第3四半期 連結累計期間		前第3四半期 連結累計期間		増減		増減率	
		構成比		構成比				
注文住宅	1,366	48.1%	1,345	49.9%	21		1.6%	
戸建分譲	243	8.6%	192	7.1%	51		26.9%	
賃貸住宅	153	5.4%	133	5.0%	19		14.7%	
部材外販	62	2.2%	58	2.1%	3		6.7%	
工業化住宅 ①	1,825	64.3%	1,729	64.1%	96		5.6%	
RC・SRC・S造	40	1.4%	54	2.0%	△ 13	△	25.3%	
リフォーム	424	15.0%	401	14.9%	23		5.8%	
木造(軸組・2×4)	175	6.2%	163	6.1%	11		7.2%	
その他	372	13.1%	348	12.9%	23		6.6%	
その他 ②	1,012	35.7%	967	35.9%	44		4.6%	
受注高 (①+②)	2,838	100.0%	2,697	100.0%	140		5.2%	

(2)受注残高

(億円)

	H23.12.31現在		H22.12.31現在		増減		増減率	
		構成比		構成比				
注文住宅	935	63.1%	880	64.3%		55		6.3%
戸建分譲	35	2.4%	38	2.8%	△	3	△	8.7%
賃貸住宅	164	11.0%	141	10.3%		22		16.1%
部材外販	10	0.7%	9	0.7%		0		8.3%
工業化住宅 ①	1,145	77.2%	1,069	78.1%		75		7.0%
RC・SRC・S造	59	4.0%	64	4.7%	△	4	△	7.7%
リフォーム	101	6.9%	87	6.4%		14		17.0%
木造(軸組・2×4)	119	8.1%	112	8.2%		6		6.1%
その他	56	3.8%	35	2.6%		21		59.8%
その他 ②	337	22.8%	299	21.9%		37		12.6%
受注残高 (①+②)	1,482	100.0%	1,369	100.0%		113		8.3%

(3)受注戸数

(戸)

	当第3四半期 連結累計期間		前第3四半期 連結累計期間		増減		増減率	
		構成比		構成比				
注文住宅	5,607	63.7%	5,473	63.0%		134		2.4%
戸建分譲	466	5.3%	599	6.9%	△	133	△	22.2%
賃貸住宅	1,545	17.5%	1,463	16.8%		82		5.6%
工業化住宅 ①	7,618	86.5%	7,535	86.7%		83		1.1%
RC・SRC・S造	306	3.5%	345	4.0%	△	39	△	11.3%
木造(軸組・2×4)	883	10.0%	807	9.3%		76		9.4%
その他 ②	1,189	13.5%	1,152	13.3%		37		3.2%
合計 (①+②)	8,807	100.0%	8,687	100.0%		120		1.4%

- ・ディーラー段階での受注戸数(解約控除前)を記載しております。
- ・受注戸数には応急仮設住宅分を含めておりません。